



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月1日
上場取引所 東

上場会社名 日東紡
コード番号 3110 URL <https://www.nittobo.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役代表執行役社長 (氏名) 辻 裕一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 多田 弘行 (TEL) 03-4582-5040
四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	20,621	0.8	1,698	△20.1	1,877	△23.9	981	△37.4
2019年3月期第1四半期	20,450	△4.4	2,126	△32.3	2,468	△27.5	1,568	△35.1

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △258百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 529百万円(△85.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	25.30	—
2019年3月期第1四半期	40.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	160,032	93,426	55.4
2019年3月期	151,000	90,740	59.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 88,584百万円 2019年3月期 89,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	1.2	3,000	△31.7	3,100	△36.9	2,200	△51.5	56.70
通期	90,000	9.4	8,500	3.7	8,800	△1.5	6,200	△22.3	159.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) Baotek Industrial Materials Ltd. 、除外 1社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	39,935,512株	2019年3月期	39,935,512株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,133,557株	2019年3月期	1,133,293株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	38,802,062株	2019年3月期1Q	38,804,718株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資を中心とした民需に支えられ緩やかな回復基調が続いたものの、輸出や生産に弱さもみられました。また、世界経済は、全体としては緩やかな回復基調が継続していましたが、米中貿易摩擦の動向や中国経済の減速、英国のEU離脱問題等、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは『中期経営計画《Go for Next 100》』に基づき、中長期で持続的な成長を実現するために高付加価値品へのシフトを進めており、当第1四半期連結累計期間よりスペシャルガラスの生産設備を順次立ち上げるとともに、人材投資、研究開発も積極的に実施いたしました。

この結果、連結売上高は20,621百万円（前年同四半期比0.8%の増収）、営業利益は1,698百万円（前年同四半期比20.1%の減益）、経常利益は1,877百万円（前年同四半期比23.9%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は981百万円（前年同四半期比37.4%の減益）になりました。

各事業部門における状況および取り組みは以下の通りです。

繊維事業では、値上げの浸透や中国から日本への生産移管による収益性の改善はありましたが、芯地製品のレディース向け販売及び原糸製品のカジュアル衣料用途のストレッチ糸の販売が低迷しました。この結果、当事業は売上高1,137百万円（前年同四半期比11.8%の減収）、営業損失は89百万円（前年同四半期は営業損失80百万円）となりました。

グラスファイバー事業部門に属する原繊材事業、機能材事業、設備材事業では、高付加価値品へのシフトを進めるべく生産設備を立ち上げており、当第1四半期連結累計期間は基盤強化施策に伴う費用の増加の影響を受けました。グラスファイバー事業部門に属する各事業の状況と具体的な取り組みは以下の通りです。

原繊材事業では、電子材料向けガラスヤーンはスマートフォンの生産調整が一段落し回復がみられましたが、強化プラスチック用途の複合材は厳しい状況が続いております。また、基盤強化施策に伴う人件費及び減価償却費の増加に加え物価上昇の影響もあり損益が悪化しました。この結果、当事業は売上高6,576百万円（前年同四半期比2.9%の減収）、営業利益は659百万円（前年同四半期比37.5%の減益）となりました。

機能材事業では、高速大容量通信に資する電子材料向けスペシャルガラスの需要が引き続き堅調でした。この結果、当事業は売上高3,642百万円（前年同四半期比7.3%の増収）、営業利益は592百万円（前年同四半期比6.1%の増益）となりました。

設備材事業では、設備・建設資材向けのガラスクロス及び住宅向け断熱材の販売は底堅く推移しましたが、設備投資に伴う減価償却費の増加等により損益が悪化しました。この結果、当事業は売上高5,220百万円（前年同四半期比2.3%の増収）、営業損失は110百万円（前年同四半期は営業損失32百万円）となりました。

ライフサイエンス事業では、免疫系体外診断薬を中心に国内、海外向けの販売に注力し販売は堅調でしたが、基盤強化施策に伴う費用の増加の影響がありました。スペシャリティケミカル分野においては、高付加価値品を国内外に安定的に供給しました。また飲料分野では、多品種小ロットの需要への幅広い対応を継続して行いました。この結果、当事業は売上高3,849百万円（前年同四半期比7.0%の増収）、営業利益は741百万円（前年同四半期比5.0%の増益）となりました。

その他事業は、産業機械設備関連事業等の収益確保に取り組みました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,145	18,542
受取手形及び売掛金	25,353	25,543
商品及び製品	7,757	8,632
仕掛品	3,978	4,346
原材料及び貯蔵品	16,850	16,760
その他	2,593	2,882
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	72,674	76,706
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,246	13,272
機械装置及び運搬具（純額）	13,400	16,188
土地	12,595	15,793
リース資産（純額）	2,414	2,313
建設仮勘定	5,973	8,360
その他（純額）	892	1,572
有形固定資産合計	47,523	57,500
無形固定資産	1,680	1,866
投資その他の資産		
投資有価証券	24,757	19,332
退職給付に係る資産	287	287
繰延税金資産	2,935	3,128
その他	1,177	1,246
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	29,122	23,960
固定資産合計	78,326	83,326
資産合計	151,000	160,032

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,415	8,616
短期借入金	7,708	8,603
1年内返済予定の長期借入金	5,290	5,903
リース債務	449	447
未払法人税等	532	370
賞与引当金	1,110	465
その他	7,559	9,372
流動負債合計	32,066	33,777
固定負債		
長期借入金	9,696	13,717
リース債務	2,445	2,344
修繕引当金	5,013	5,172
退職給付に係る負債	9,805	9,665
その他	1,232	1,929
固定負債合計	28,193	32,828
負債合計	60,259	66,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	19,037	19,037
利益剰余金	51,440	51,561
自己株式	△2,544	△2,544
株主資本合計	87,633	87,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,542	2,620
為替換算調整勘定	429	35
退職給付に係る調整累計額	△1,892	△1,824
その他の包括利益累計額合計	2,079	830
非支配株主持分	1,027	4,842
純資産合計	90,740	93,426
負債純資産合計	151,000	160,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	20,450	20,621
売上原価	13,528	13,921
売上総利益	6,922	6,699
販売費及び一般管理費	4,795	5,001
営業利益	2,126	1,698
営業外収益		
受取利息	11	13
受取配当金	328	335
持分法による投資利益	—	29
受取賃貸料	20	20
為替差益	77	—
その他	85	57
営業外収益合計	523	455
営業外費用		
支払利息	48	56
為替差損	—	113
休止賃貸不動産関連費用	80	81
その他	52	24
営業外費用合計	181	276
経常利益	2,468	1,877
特別利益		
固定資産売却益	147	48
投資有価証券売却益	—	204
特別利益合計	147	252
特別損失		
固定資産処分損	196	39
関係会社出資金売却損	—	351
災害による損失	122	81
その他	—	115
特別損失合計	319	586
税金等調整前四半期純利益	2,297	1,543
法人税、住民税及び事業税	209	214
法人税等調整額	509	338
法人税等合計	718	552
四半期純利益	1,578	990
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,568	981

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	1,578	990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△640	△936
為替換算調整勘定	△486	△486
退職給付に係る調整額	78	67
持分法適用会社に対する持分相当額	—	107
その他の包括利益合計	△1,048	△1,248
四半期包括利益	529	△258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519	△266
非支配株主に係る四半期包括利益	10	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の「有形固定資産」の「その他」が423百万円増加し、「流動負債」の「その他」が45百万円及び「固定負債」の「その他」が462百万円増加しております。当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、「利益剰余金」の当期首残高は85百万円減少しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維 事業	原織材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,289	6,769	3,395	5,102	3,598	20,155	294	20,450	—	20,450
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	1,619	15	46	62	1,748	936	2,684	△2,684	—
計	1,293	8,389	3,411	5,149	3,661	21,904	1,230	23,135	△2,684	20,450
セグメント利益 又は損失(△)	△80	1,054	558	△32	706	2,207	102	2,309	△182	2,126

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業及び産業機械設備関連事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△182百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維 事業	原織材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,137	6,576	3,642	5,220	3,849	20,424	196	20,621	—	20,621
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	1,713	7	48	128	1,899	819	2,719	△2,719	—
計	1,138	8,289	3,649	5,268	3,977	22,324	1,016	23,340	△2,719	20,621
セグメント利益 又は損失(△)	△89	659	592	△110	741	1,793	130	1,923	△225	1,698

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業及び産業機械設備関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△225百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(社債の発行)

当社は、2019年7月26日に第15回無担保普通社債及び第16回無担保普通社債を次のとおり発行いたしました。

第15回無担保普通社債

- | | |
|----------|--------------------|
| (1) 発行総額 | 5,000百万円 |
| (2) 発行価格 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| (3) 利率 | 年0.240% |
| (4) 償還期限 | 2024年7月26日 |
| (5) 償還方法 | 満期一括償還 |
| (6) 資金使途 | 設備投資資金及び子会社への投融資資金 |

第16回無担保普通社債

- | | |
|----------|--------------------|
| (1) 発行総額 | 5,000百万円 |
| (2) 発行価格 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| (3) 利率 | 年0.440% |
| (4) 償還期限 | 2029年7月26日 |
| (5) 償還方法 | 満期一括償還 |
| (6) 資金使途 | 設備投資資金及び子会社への投融資資金 |